



# かみのせき 議会だより

2022  
7/22

No.159



みんなできるかな (AED 講習)

## 令和4年6月定例会

議案 (専決処分の承認・補正予算 他)	2ページ
一般質問	3～4ページ
表彰・委員会研修報告	5ページ
議会日誌・陳情・編集後記	6ページ

## 議案

6月定例会は、6月7日から15日までの9日間で開かれた。

議案は、専決処分の承認7件、令和4年度一般会計補正予算1件、条例の制定1件、動産の取得1件、報告4件が上程され、原案のとおり可決、承認された。

### 専決処分の承認

◆令和3年度上関町一般会計補正予算

- ・補正額として4611万3千円を減額し、歳入歳出予算をそれぞれ42億4049万円とする。

◆令和3年度上関町国民健康保険事業特別会計補正予算

- ・歳入歳出予算の総額から1900万円を減額し、予算総額を5億8104万3千円とする。

◆令和3年度上関町介護保険特別会計補正予算

- ・保険事業勘定の歳入歳出予

算の総額から931万6千円を減額し、予算総額を5億9538万7千円とする。

◆令和3年度上関町診療所事業特別会計補正予算

- ・歳入歳出予算の総額から186万7千円を減額し、予算総額を7124万円とする。

◆令和3年度上関町風力発電事業特別会計補正予算

- ・歳入歳出予算の総額から3413万円7千円を減額し、予算総額を2億3014万7千円とする。

◆令和3年度上関町用地取得事業特別会計補正予算

- ・歳入歳出予算の総額から3815万6千円を減額し、予算総額を1184万4千円とする。

◆上関町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定

- ・地方税等の一部改正に伴い改正

## 補正予算

◆令和4年度上関町一般会計補正予算

- ・歳入歳出予算の総額に479万2千円を追加し、予算総額を33億3779万2千円とする。

- ・主なものは、歳入では国庫支出金と県支出金の増額。歳出では、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金、新型コロナウイルス追加接種（4回目）対応システム改修委託料、離島航路補助金（祝島航路）の増額。

### 条例の一部改正

◆上関町公営住宅管理条例の一部改正

- ・町営住宅団地を用途廃止するため。

### 動産の取得

◆動産の取得について

- ・上関小学校給食調理機器の更新のため。

## 報告

○令和3年度上関町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

- ・新庁舎周辺整備事業
- ・社会保障・税番号制度基幹システム改修業務

- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業

- ・寺田山ため池切開事業
- ・水産物供給基盤機能保全事業
- ・単身用住宅建設事業

○令和3年度上関町簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告（3ページ※1表）

○令和3年度上関町土地開発公社の決算及び業務等の報告

- ・用地の取得、売却なし

○第12期一般財団法人なごみの事業計画の報告

- ・上関海峡温泉鳩子の湯・道の駅上関海峡の両施設が連携し相乗効果を発揮することで産業および観光の振興、地域経済の活性化、並びに生活利便性および町民福祉の向上の実現を目指した事業運営を努める。

※1表

令和3年度上関町簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書 (単位:円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の特定財源		
					既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源
1.衛生費	1.簡易水道管理費	町道蒲井四代線送水管 布設替工事	8,500,000	4,430,300			4,430,300
計			8,500,000	4,430,300			4,430,300

繰越明許費とは、年度内に支出の終わらない見込みのある予算について、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用する経費

町政のここが聞きたい

一般質問

6月定例会では3名の議員が3件の質問をしました。

※柏原町長入院中のため、橋本副町長が町長職務代理として答弁しました。

令和3年度のイノシシ捕獲数532頭のうち453頭は町が購入して猟友会会員に貸出して箱罠での捕獲。町の諸対策がなければイノシシ被害はより拡大していったものと思われるが高齢化などにより捕獲者が少ない地域もあり、各地域で若い世代の猟友会会員を増やす必要がある。また現在1人5台までとなっている箱罠の貸出し数を、捕獲実績や管理に問題が無い場合は増やすなど、有害鳥獣対策について柔軟な対応をお願いする。

質問

答

呼びかけなど行っているので、協力を

問

イノシシ対策に柔軟な対応を



山戸 孝 議員



箱罠で捕獲したイノシシ

箱罠を80台ほど貸出しており、イノシシの捕獲数も近年伸びているが、狩猟登録者数の減少は厳しいのが現状。町の広報にも狩猟免許試験について掲載している。農業委員会など関係者に呼びかけを行っていききたい。貸出し数については、上関町有害鳥獣捕獲対策協議会の規定がある。変更するためには協議会の承認と、実際に箱罠を使用する猟友会の意見を聞く必要があるため、協議会と猟友会の合意に向けて協力をいただきたい。

町長職務代理者答弁



清水 康博 議員

**問** 行政主体のタウンミーティングの必要性について

**答** 皆様との対話は必要と思う

**質問** 各年代・業種・地域が抱える問題などを解決するために行政と町民、地域の枠を超えた町民と町民で対話ができる場が必要であると考えるが、町民主体でその場を設けるのは難しいと感じる。総合計画や総合戦略の目標を実現させるための取り組みとしても行政主体でタウンミーティングを行ってみては。また交流人口・関係人口拡大を期待し町外の上関町出身者や上関に関心がある方にオンラインミーティングを開いてみてはどうか。

**町長職務代理者答弁**

町から提案するタウンミーティングは、開催していくべきだが、より良い懇談会・対話になると思う。以前祝島の若手グループや婦人会の皆様と意見交換したように、町政を丁寧に解りやすく説明したい。オンラインミーティングの開催は町のための意見、交流人口・関係人口の拡大に期待できる意見はあると思うが、まず町民の意見を聴き、一体となって町づくりに取り組むことが一番大事だ。



秋山 鈴明 議員

**問** 人材育成および人材活用について

**答** 上関町に愛着を持ってもらうことが大切

**質問**

職員の職務意欲向上や組織の人的資源の活用を目的とした人材育成について問う。①若い職員の離職・休職が多い印象を受けるが執行部はどのような評価をするか。②職員の職務意欲向上の例として職員提案制度があるが執行部の考えは。③若い世代による政策提言プロジェクトの実現に向けて必要なことは何か。④内閣府地方創生推進室による、地方創生人材支援制度といった外部人材を積極的に活用していく検討はできないか。



職務風景

**町長職務代理者答弁**

①この5年間で若い職員の離職は4名で休職は無い。理由は各自の事情があった故だと思われる。縁あって上関町の職員になり一緒に仕事をしていただいていたが残念である。②職員提案制度は幅広く職員が提案でき町民サービスの向上や業務の効率化等に繋がるよいシステムと考える。③若い世代による政策提言は重要なこと。分野ごとに提言の場を設定し、試験的に実施していく方法もあると思う。④現在デジタル化などにおいて専門職員がおらず外部人材の積極的な活用を考えている。



町の将来に向けた計画、戦略

## 全国町村議会議長会 自治功労表彰

議会議長として7年以上  
在職



西 哲夫 議員

議會議員として27年以上  
在職



清水 敏保 氏

## 常任委員会視察研修報告

産業厚生常任委員会

委員長 山戸 孝

本年5月25日から27日にか  
け、総務文教・産業厚生 両常任  
委員会による視察研修を行いま  
した。参加議員は8名。25日は  
茨城県ひたちなか市の磯崎漁業  
協同組合を視察しました。磯崎  
漁協では平成21年より一口あわ  
びの陸上養殖を行っており、本  
町において重要な産業である漁  
業の振興の参考になるのではと  
考え、今回の視察先として選定  
いたしました。

当日は磯崎漁協参事より養殖  
施設内において、実際の養殖の  
現場で事業についてのご説明を  
いただいた後に、議員との活発  
な質疑応答がなされました。  
その一部を抜粋すると、  
・養殖事業は漁協の自立のため  
であり、運営の自由度を高める  
ために補助金などは利用せず  
自己資金によって設備投資を  
行ったこと

・既存の漁協職員で運営可能な  
養殖方法を確立させ、経費の増  
大を防いでいること

・地元ホテルや旅館業との連携  
や、はとバス観光ルートとの組み  
込みなどの営業努力をおこな  
ってきたこと

・アワビ以外の海産物の直販や、  
衛生管理型市場の運営などに  
も取り組み、鮮魚販売事業の採  
算性を高めていること

・などがあり、本町の今後の漁業振  
興に参考になる取り組みを学ぶ  
ことができたと思います。



活発な質疑応答



観光資源にもなる市場

26日は那珂湊おさかな市場を  
視察しました。広いスペースに  
地元だけで無く全国からの鮮魚  
や加工品が並び、新鮮な海鮮を  
活かした飲食関係の店舗も併設  
され、観光資源にもなる形での  
運営がされていきました。地理的  
な要因もあるためすぐに本町に  
おいて取り組むことができないス  
タイルとは言い難いですが、漁  
業振興と観光振興の両立などま  
ちづくりの参考になり得る点は  
多いにあったのではないかと考  
えます。

本町には漁業にさまざまな形  
で関わる議員もおられることも  
踏まえれば、今後の漁業振興や  
まちづくりに活かしていくこと  
が期待できる視察研修であった  
ことを報告いたします。

# 議会活動報告（令和4年3月1日～6月1日）

月日	内容（場所・出席者・参加者）
3月7日	第1回定例会本会議（全議員）
3月8日	第1回定例会本会議（全議員）
3月9日	総務文教常任委員会（右田・古泉・秋山・岩木・西）
3月11日	産業厚生常任委員会（山戸・山村・海下・清水・山谷・西）
3月15日	第1回定例会本会議（全議員）
3月16日	第1回定例会本会議（全議員）
3月16日	全議員協議会（全議員）
3月24日	新庁舎完成式典（全議員）
3月28日	月例出納検査（海下）
3月29日	県町議会議長会定例会（山口市・西）
4月3日	離島振興市町議会議長会定例会（山口市・西）
4月5日	議会広報委員会（岩木・海下・古泉・右田・山戸）
4月12日	議会広報委員会（岩木・海下・古泉・右田・山戸）
4月15日	議会広報委員会（岩木・海下・古泉・右田・山戸）
4月26日	月例出納検査（海下）
5月6日	熊毛郡町議会議長会定例会（田布施町・西）
5月23日	柳井地区広域市町議会議長会定期総会（柳井市・西）
5月24日	月例出納検査（海下）
5月25日	常任委員会視察研修 茨城県・岩木・山戸・古泉・秋山・海下・右田・山谷・西
5月30日	全国町村議長・副議長研修会（東京都・西）
6月1日	議会運営委員会（山谷・右田・海下・古泉・山戸・西）

## 陳情

●国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情  
 海事振興連盟  
 会長 衛藤 征士郎

●別居・離婚後の共同親権及び共同養育の法整備に関する陳情  
 ●山口県岩国児童相談所の不作為による要保護児童の自殺に関する陳情  
 ●児童福祉の環境改善に関する陳情

●全国的児童相談所が行う子どもに対する人権侵害を阻止する会  
 代表 江邑 幸一

●女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情  
 女性スペースを守る会 LG  
 B T法案における『性自認』に対し慎重な議論を求める会共同代表 飯野香里・井上恵子

●沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情  
 辺野古を止める！全国基地引き取り緊急連絡会  
 漆山 ひとみ

## 編集後記

今年、6月28日に統計開始以来、最短で最速な梅雨明け宣言が発表されました。梅雨入りが発表されて、17日間で梅雨が終わりました。降水量も例年に比べ大幅に少なく、町内では大雨による災害の心配はなくなつたものの、これから夏本番になり水不足が懸念されるところです。梅雨が明け猛暑の夏がやって来ましたが、熱中症対策を万全にされて厳しい夏を乗り切ってください。

暑中お見舞い  
 申しあげます  
 議員一同

聴取委員会 委員長 岩木 和美  
 広報委員会 副委員長 海下竜一郎  
 調査特別委員会 委員 古泉 直紀  
 “ “ 右田千賀子  
 “ “ 山戸 孝

次回定例会の初日は  
 9月7日（水）の予定です。

発行責任者／議会議長 西 哲夫  
 〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 448  
 TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-1600  
 編集／議会広報広聴調査特別委員会  
 印刷所／中村印刷株式会社